

会議の要旨（議事録）

会議の名称	第3回鳥栖市男女共同参画懇話会		
開催日時	平成26年2月3日 (月曜日) 14:00～16:00	開催場所	鳥栖市役所 2階第1会議室
出席者数	委員 10人 事務局 3人	傍聴人数	0人
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> ①平成24年度男女共同参画行動計画の取組状況外部評価作業について ②活動を振り返って 4. 閉会 		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・人口及び就業状況等に関する統計 ・グループワークシート（A・B） 		
所管課	（課名） 市民協働推進課		（電話番号） 85-3508

第3回鳥栖市男女共同参画懇話会議事録

1. 開会

- 市民協働推進課長補佐
会議の公開について承認
本日の傍聴者・・・なし

2. 会長あいさつ

3. 議事

《会長》

それでは、前回に引き続き事業評価の作業をしていただきます。議題①平成24年度男女共同参画行動計画の取組状況外部評価作業について、事務局から説明をお願いします。

《事務局より説明》

- 資料：○鳥栖市男女共同参画行動計画（後期）体系表（前回配布済）
 - Aグループ：基本目標Ⅰ
 - Bグループ：基本目標ⅡとⅢ
- 第2次鳥栖市男女共同参画行動計画策定に向けての提言及び平成22年度事業評価（前回配布済）
- グループワークシート（A・B）
- 人口及び就業状況等に関する統計

11月27日に第2回目の懇話会を開催しましたが、本日委員の皆さんに引き続き作業をお願いしたいと思います。

みなさんには前回の討議資料を配布しております。委員6名ずつに分かれて、AグループとBグループの2グループをつくり、24年度の実施事業の中から各グループ5つの事業を抽出していただきました。現状・課題、理想像それから最後にご意見、ご提案等をまとめていただくということで、非常に制約の多い限られた時間の中での作業ですが、本日の最終の意見と提案の部分を話し合ってくださいと思います。

また補足資料として「人口及び就業状況等に関する統計」を配布しております。計画書を策定した際、人口構成、世帯数の推移などの統計を社会的な動きとして添付しておりました。今回それ以後の統計で追えるものをわざわざご用意しております。直接事業とは関わらないと思いますが、社会的な背景の動きとしてご利用いただければと思っております。

簡単にこの資料の説明をさせていただきます。

1 人口及び世帯数

（図1 年齢階層別人口構成）

平成7年から平成22年までの国勢調査の結果を基にしまして年齢階層を3つに分けて記録した資料です。25年度につきましては22年の結果をベースにして、その後の住民移動を加算させたものを佐賀県で毎月公表してありますが推計人口ということで、そこからもってきた数字です。0～14歳まではほぼ動きはなく、ゆるやかではありますが65歳以上の人口のほうにややシフトして多くなっている傾向があります。

（図2 世帯数及び1世帯当たりの人数の推移）

同じく平成25年度の国勢調査をベースにした推計人口で見ますと、世帯数は増えていますが、1世帯当たりの人数のほうが減ってやや核家族化が進行しているようです。

（図3 出生数の推移）

図1のグラフで0～14歳まで動きがないということでしたが、単純に住民基本台帳に登録された出生者数を拾い上げたところ、7年に落ち込みがありその後少しずつ出生者が増えてきている状況です。

2 就業・進学状況

(図4-1 女性の年齢階級別有業率(全国))

平成24年10月に国が行う就業構造基本調査といわれる全国調査がありますが、その概況が発表されております。全国レベルで見た場合の女性の有業率を表したものです。国の総務省の発表によりますと5年に1度の調査ですが、若干25～39歳で少し上向きになっています。また50歳、64歳では少し就業率が上がっている状況です。

(図4-2 男女の年齢別有業率の比較(鳥栖市))

図4-1の比較としてあげています。鳥栖市の国勢調査のデータとの有業率の比較です。女性の曲線の部分はほぼ同じ傾向にあります。

(図5-1 共働き家庭の割合の推移(全国、佐賀県))

ご夫婦がいる世帯を対象に、共働き家庭の割合をだしたものです。全国平均に比べて佐賀県はかなり高い比率で5割以上が共働きであるという結果になっています。

(図5-2 共働き家庭の割合の推移(佐賀県、鳥栖市))

図5-1と同じデータで、佐賀県と鳥栖市を比較しますと、鳥栖市は全国平均より少し上回っていますが4割半ばくらいの割合となっています。

(図6 大学・短期大学への進学率の推移(全国))

これは全国データでの推移ですが、男性、女性ともに昭和60年代では3～4割だったのが、いまでは5割後半という結果になっています。短期大学を分けるとまた違った結果になるかと思えます。

このような統計は、追跡しながら男女共同参画の資料として、今後整理していきたいと思えます。

それではAグループ、Bグループに分かれて、副会長に議事進行していただき、書記を1名お願いします。前回のワークシートに沿ってご意見、ご提案のとりまとめを委員のみなさんで討議していただきたいと思えます。

4. 外部評価作業

《会長》

ただいま、事務局から説明がありましたが、よろしいでしょうか？

それでは、外部評価作業に移りたいと思えます。Aグループ、Bグループに別れて評価をお願いします。

《2班に別れ外部評価作業》

《事務局》

最後に委員のみなさんのご感想をいただき、活動を振り返っていただけたらと思えます。

《会長》

そろそろ予定の時間になりました。今回で今年度最後の懇話会となります。議題②活動を振り返ってということで、本年度3回の懇話会に関して委員のみなさんのご感想を伺いたいと思えます。

本年度懇話会の2回は、外部評価作業がメインでした。来年度以降、また新しい計画の評価作業があるかと思えますので、また今後も取り組んでまいりたいと思えます。

【各委員・事務局】

○男女共同参画が少しでも鳥栖市のいろんなところに広がっていくといいなと思えます。

○新たなことを多く学び、知らなかった制度などを知る事ができて良かったです。

○最初は男女共同参画について全く知識がありませんでしたが、いろいろな話を聞かせていただき、気づかされた点もあり、これから意識を変えていこうと思えます。

○世の中が平和でないと男女共同参画はうまくいかないと思えます。

○一市民ですが各地域の取組みについて知らないことが多く、自分が知るということは何に対して

も大事なことだと改めて感じました。また平和であってこそ、このような取組みができますし、取組みも強制的・抑圧的になっていけないので、だからこそ人権を考えることに繋がるのだろうと思います。

- 限られた時間の中でしたが、とても良いお話を聞く事ができて良かったです。身近な話題ばかりだったので一個人として参加したような良い思いをしました。
- はじめて男女共同参画に参加しましたが、良い勉強になりました。まだまだ知らないことが多いですが、これから視野を広げていきたいと思っています。
- いろんな意見を聞く中で、気づかされる点、考えさせられる点がありました。相手の気持ちを考えて、思いやりをもって、人権尊重に繋がっていくのかなと思いました。
- 男女共同参画に長く携わっていますが、最初のころからすると、参加者（委員）は理解があり違和感なく参加できていると思います。はじめての方（委員）が勉強になったと感想を述べられています。昔は男女共同参画について、理解しないまま終わっていました。私自身もまず「男女平等」ということで、家庭の中から変えようと努力しているところです。男女ともに協力しあって、良い社会へと向かうように意識づけることが大事だと思います。
- 外部の方からのいろいろな経験や考えを聞くことができ、大変勉強になりました。
- 日頃から情報収集に努めていますが、みなさんからの経験からくる具体的なお話を聞くと、知らないことがまだまだたくさんあることに気づかされました。今後、緩やかにでも男女共同参画がだんだんと広がっていくことを願っています。
- 国の経済施策のひとつとして、女性の活躍を推進する施策をだしています。1月14日に佐賀県でも「女性の活躍推進会議」が発足しました。経済界や行政などのあらゆる方々で、今後の取組みについて話し合っていくことと思います。経済界の方も一緒になって、女性の働き方や職場での能力を発揮しやすい環境づくりなどにも踏み込んで考えていただけることがよかったのではないかと思います。今後も継続して男女共同参画について、しっかりとみなさんとお話ししていきながら、事業を進めていきたいと思っていますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

《事務局》

最後にお知らせいたします。

委員のみなさんには既に通知はしておりますが、2月16日（日）午後1時30分から市立図書館において「鳥栖市DV防止講演会」を開催します。

また、佐賀県と鳥栖市の共催で2月24日（月）午後2時から「男女共同参画リーダー研修会」を開催します。鳥栖市役所会議室におきまして、懇話会会長の吉岡先生を講師にご講演いただきます。ご参加よろしくお願いいたします。

本日の討議の内容については、事務局で整理させていただきます。

例年ですと、冊子にまとめまして、できれば市長のほうに直接委員の代表の方からお渡しいただくようにしております。その節はどうぞよろしくお願いいたします。

以上です。

《会長》

本日は、長時間にわたりありがとうございました。

5. 閉会